

地域農業保全へ獣害対策に力

韮崎市の地域おこし協力隊員 高橋天貴さん

【山梨】 韮崎市の地域おこし協力隊員・高橋天貴さん（27）
 Ⅱ写真Ⅱは、支援機関先の農業法人で特産の「農林48号（通称Ⅱ48米よんはちやうまい）作り」に奮闘している。また、農閑期には自ら借りた畑でニラやバジルなどを栽培し、農地を獣害から守るため、猟友会に所属。獣害対策を地域に広



菜を守ることに成功し、その野菜で作ったピザを振る舞うイベントを開き、地域の人たちに対するポイントを伝えた。高橋さんは「今回の活動を通じて獣害対策の重要性を伝えることができた。作物を獣害から守り地域農業を未来につなげてほしい」と語る。

める活動を行っている。

宮城県出身で東京在住だった高橋さんは、2022年6月に協力隊員に採用され、地域の獣害の調査・対策を伝えることがミッションとなった。移住当初は、地域の行事などに積極的に参加して、獣種や被害状況などの情報をこまめに収集し、地域住民と交流を図った。

23年には罾猟の免許を取得。自らが借りた山間の畑に電気柵と罾を仕掛け、野菜を守ることに成功し、その野菜で作ったピザを振る舞うイベントを開き、地域の人たちに対するポイントを伝えた。

高橋さんは「今回の活動を通じて獣害対策の重要性を伝えることができた。作物を獣害から守り地域農業を未来につなげてほしい」と語る。

める活動を行っている。

全国農業

NATIONAL AGRICULTURAL NEWS

新聞

首都圏

2025年（令和7年）

1月17日 金曜日
月4回金曜日発行